

ひとりひとりを大切にする千葉市政を！

議会報告

千葉市議会議員

亀井たくま ニュース

発行 亀井 琢磨 2019年春の便り号 (通算第41号)

自宅 〒260-0042 千葉市中央区椿森3-13-8 携帯 090-3694-4173

事務所 〒260-0042 千葉市中央区椿森5-4-5 TEL/FAX 043-255-8108

ホームページは **亀井たくま** で検索をお願いします！ メール DQG06110@nifty.ne.jp



**新年度予算にて皆様の声の実現へ！
2期8年間、すべての議会で質問に登壇！これからも全力！**

「平成」もあと数か月で終わり、新しい時代を迎えようとしておりますが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。皆様方のおかげを持ちまして、亀井たくまは2期目の任期最後となる2～3月定例議会（2月15日～3月6日）において、2月25日（月）、27日（水）に予算審査特別委員会での質問、3月5日（火）に32回目の一般質問に登壇しました。内容を要約・抜粋してお届けいたします。

2期8年、皆様のご支援・ご声援のもと、32回のすべての議会で質問に登壇し、地域の声を市政に届けてまいりました。これからも初心を忘れずに精進してまいります。どうぞ引き続きの叱咤激励をよろしくお願い申し上げます。

2～3月議会で決まったこと！ ～新年度予算が成立！～

これまで質問で取り上げた皆様の声の実現！ほんの一部を紹介！

●モノレール千葉駅ホームに転落防止柵が設置へ！

全国の鉄道駅での視覚障がいの方の転落死亡事故を受け、以前の議会で安全対策を質問しましたが、新年度、転落防止の安全柵が設置されることになりました。JR千葉駅のホームドア設置も急がれます。
(平成28年9月議会で質問)

●日本語指導が必要なこどもの教育環境が前進！

日本語指導・習得が必要な子どもたち（外国籍や外国にルーツのある子どもたち）の日本語学習の環境が充実しました。「通級指導教室」が美浜区1カ所でしたが、若葉区にも1カ所増設されます。また、指導する協力員の増員（11名→13名）も図られます。
(平成29年6月議会等で質問)

●市民の安全のための防犯対策が前進！

市民や子どもたちが犯罪に巻き込まれず、安全に暮らせるように、防犯カメラが3月に千葉駅に7台、稲毛駅に6台設置され、新年度は蘇我駅周辺に8台、海浜幕張駅周辺に7台設置されます。また、地域を走る青色回転灯パトロールカー（青パト）にドライブレコーダーを搭載し、学校付近の巡回など、子どもたちの安全対策を進めます。（平成30年6月議会等で質問）



亀井たくまは、今後も市民の安心・安全のまちづくりに邁進します！

安心・安全のまちづくりについて

- Q** 市民、女性、子どもたちが安全に暮らせるよう、防犯カメラ・ドライブレコーダーのさらなる設置促進を。
- A** 防犯カメラについては、この3月に千葉駅・稲毛駅周辺に13台、新年度に蘇我駅・海浜幕張駅周辺に15台設置する。ドライブレコーダーについては、公用車の更新時にすべての車両に設置し、新年度からは地域を巡回する青色パトロールカー（青パト）に対しても配付・設置を行い、学校周辺などを巡回し、地域防犯力の向上を図っていく。
- Q** 稲毛海浜公園で動物虐待死事件が連続して発生し、非常に危険だ。防犯カメラ設置など対応強化を。
- A** 28年より地域猫への被害が確認され、30年秋に2匹の死亡事例、31年1月より鉛弾で2匹の猫が撃たれる事件が発生している。県警や地域猫ボランティアと連携しての警戒強化、公園内への看板設置、園内放送による周知に取り組んでいる。現在、稲毛海浜公園リニューアル事業を進めており、公園利用者が安心して利用できるよう、カメラの設置や照明灯の増設など防犯対策について事業者と検討を行っている。動物保護指導センターも、虐待が疑われる事案については、速やかに警察と連携して虐待防止に取り組んでいく。
- Q** 市内で交通死亡事故が増加しているが、特に大網街道（青葉町・千葉寺町付近）で死亡事故が多く発生している。早期の安全対策を。
- A** 平成30年の交通事故は2906件と前年より182件減少したが、死者数は前年より6名増の24名となり、特に高齢者の割合が多くなっている。県警と連携し、交通安全教育の充実に取り組んでいく。大網街道の千葉寺東交差点～松ヶ丘交差点の区間では平成25年以降、4件の重大事故が発生しており、いずれも夜間の事故であった。これまで路面標示の改善を行ってきたが、昨年末の事故を受けて、1月初旬に県警と緊急現地診断を実施し、緊急的な対策として視認性を高めるため、現場付近の街路樹を伐採した。今後、具体的な交通安全対策について調整してまいりたい。

亀井はこう考える！——事件・事故で悲しむ方が1人でも減るように・・・

市民の安心・安全のための「防犯対策」「動物虐待対策」「交通事故対策」について、質問・提案を行いました。防犯施策については、以前の議会で提案した「青色パトロールカーへのドライブレコーダー設置と活用」が制度化されることとなり、主要駅周辺での防犯カメラ設置も順次進んでいきます。

また、稲毛海浜公園における連続動物虐待事件は全国ニュースにもなりたいへん残念です。公園利用者のためにも防犯カメラ設置など、早期の対策強化を求めました。

地域の方々から相談が寄せられた市内各地の交通事故対策については、特に大網街道の青葉町・千葉寺町付近において痛ましい交通事故が多発していることから、再発防止に向けた対策・改善を求めました。

節目の年を迎える今後のまちづくりについて

- Q** 東京2020オリンピック・パラリンピック大会（2020年）に向けた進捗は。
- A** 大会成功に向け、機運醸成、パラスポーツの推進、オリパラ教育の推進、会場となる海浜幕張などを中心にバリアフリー化などに取り組み、計画通りに進捗している。今後は都市ボランティアの育成や各種国際大会の開催などを通じて、さらなる機運醸成に取り組むたい。
- Q** 「共生社会」の実現に向けて、学校における「障がいの理解促進」や「福祉教育の推進」を。
- A** 学校では、総合学習の時間に障がいのある方からの講話、車いすの体験学習、パラリンピアンとともにボッチャ等のパラスポーツの体験学習を推進している。また道徳の授業でパラリンピックに関する教材を活用し、多様性理解促進に取り組んでいる。今後も共生社会の実現に向けた取り組みを進めていく。
- Q** 障がいのある方々がスポーツに親しみ、社会参加できる取り組みを。
- A** 障がいのある方がスポーツに親しむ場として、「パラスポーツフェスタちば」等のイベントを実施してきたが、新年度からは、新たにパラスポーツに精通したコーディネーターとサポートスタッフを配置し、障がいのある方々のスポーツ活動への参加を支援していく。
- Q** オリパラ大会終了後も、スポーツを通じた「共生社会の推進・実現」が市の施策に息づくような取り組みを。
- A** 大会終了後も、障がい者スポーツ関係団体や市スポーツ協会、スポーツ振興会などと連携し、各種スポーツ体験会の開催や障がいのある方々が地域で日常的にスポーツができる環境整備等を通じて、共生社会の実現に向けて取り組みを進めてまいりたい。
- Q** 大会を迎えるにあたり、外国籍の子どもたちが多い小中学校における特色ある取り組みの推進や支援を。
- A** 各学校では、総合学習の時間に外国の国々について学習しているが、特に外国籍の子どもが多く在籍している学校においては、外国籍児童が中心となり、出身国の文化・歌・料理の紹介などを通じて、文化や習

慣の理解を深めている。今後は、オリパラ教育の一環として、特色ある取り組みを教科主任会等で紹介し、各学校での異文化理解に向けた多様な取り組みを市内全小中学校に展開してまいりたい。

Q 共生社会の実現のため、日本語指導・学習を必要とするこどもたちへの支援の拡充を。

A 現在、外国人児童生徒指導協力員による個別指導、日本語指導が必要な児童が多い小学校への指導教室の設置、日本語指導通級教室における個別指導等の支援を行っているが、今後、日本語指導が必要なこどもの増加が見込まれることから、指導協力員の増員、日本語指導通級教室の増設等の支援充実に取り組む。

Q 今後、外国人人口の増加が予想されるが、外国人への支援や生活支援を。

A 外国人市民に向けて、多言語情報の提供、日本語学習支援など、さまざまな支援事業を行っているが、新年度からは、生活相談・支援強化のため、「多文化共生コンシェルジュ」を市国際交流協会に配置するとともに、社会保険労務士等による労働相談も新たに実施する。今後も多文化共生への取り組みを進める。

Q 「千葉市100周年（2021年）」に向けて、郷土意識や郷土愛が持てるような取り組みを。

A 本市100年の歴史や先人たちの業績を振り返り、千葉市が日本の中で果たした役割や価値を見つめなおし、郷土への愛着や誇りを醸成する機会としていきたい。2021年の1年間を記念期間、前年の2020年の1年間をプレ期間として、民間団体や企業、大学とも連携し、記念行事やイベントなどに取り組み、市民全体で未来の千葉市について考える機会となるよう取り組んでまいりたい。

Q 市民意識や気運の高揚に向けて、「千葉市歌」のさらなる活用を。

A 今年度、特にこどもたちに親んでもらえるよう、市内小中学校生徒の合唱による新しい音源を作成したほか、市歌に関するホームページをリニューアルし、情報の充実に取り組んできた。2021年の市制100周年に向け、市民意識の高揚、気運の高揚のため、さらなる活用を図ってまいりたい。

亀井はこう考える！ — これからの節目の年を千葉市発展の機会に！

千葉市は今後、東京2020オリンピック・パラリンピック大会（2020年）、市制施行100周年（2021年）、千葉開府900年（2026年）と次々と輝かしい節目の年を迎えます。こうした節目の機会を好機ととらえて、市民の皆さんとこれまでの歴史を振り返りつつ、さらに「より良い千葉市」にすべく、一緒に施策を前進させていきたいと考えています。

特に東京2020オリパラ大会においては、本市が競技開催都市となることから、学校における「障がいのある方の理解推進」「福祉教育・道徳教育の推進」とともに、外国人児童・外国にルーツがあるこどもたちが多い学校における特色ある取り組みの推進や支援を求めました。また、「地域におけるパラスポーツの推進」とともに、身体の障がいのみならず、どんな障がいがあってもスポーツをすることができ、スポーツによって社会参加できるようになることが大切と考えています。そのことが「共生社会の実現」につながります。

また、以前の議会質問で外国人児童・外国にルーツがあるこどもたちへの日本語指導・学習機会の拡充を求めましたが、今回、教育環境の充実が行われました（1面参照）。そのほか、今後の外国人人口の増加に向けて、外国人住民への支援強化も図られる予定です。

予算特別委員会での質問・提案（2月25日都市局・27日建設局・水道局）

Q 浜野駅周辺のまちづくりの推進・活性化を。

A （都市局）これまで駅の橋上化、快速停車化、東口の区画整理などに取り組み、住宅や人口は増加しているが、土地の有効活用や商業系店舗の進出などが進んでいない現状は認識している。活性化に向けて、できる対策を考えていきたい。（建設局）村田町本線整備については、市原方面等からの交通アクセスの改善やまちづくりに資することから、早期開通に向け、鋭意取り組みを進めていく。

Q 亥鼻地区（千葉大医学部前）の歩道の早期整備を。

A 新年度、土地取得に取り組み、200メートルの歩道整備を予定している。整備ができた部分から使用できるようにしたいと考えている。

Q 学校の通学路の安全対策（路肩のカラー舗装）の進捗は。

A 28年度から、市内の学校周辺の500メートル範囲を重点的に整備する方針で取り組んでいるが、計画120キロに対して、現在35キロの舗装が終了（進捗率26.6%）であり、今度も積極的に推進していく。

このほか、紙面の都合で紹介できませんが、「市営住宅における住民トラブル等の解決・改善への取り組み」「空家対策の充実」「都市のスポンジ化対策」「公園・街路樹の適正管理」「千葉公園の活性化」「動物公園における動物福祉の向上」「無電柱化・バリアフリーの推進」「踏切の安全対策」「交通安全対策」「下水道の未利用エネルギー活用」「マンホールトイレの整備」等について、質問・提案を行いました。

皆様の声を実現！
～あの質問・提案はどうなった？⑫～

千葉駅北口～千葉公園入口に 自転車レーン設置へ！

新年度予算において、千葉駅北口～千葉公園入口の区間に自転車レーンが設置されることとなりました。自転車と車の接触事故等があり、地元・弁天地区の皆様から交通安全対策のご要望が寄せられ、地域の方々と要請活動にも取り組んできました。また、千葉公園口付近の交通安全対策・一方通行路逆走対策等についても、今回の議会で提案をしたところです。今後も交通安全対策を求めていきます。



【今後も千葉駅周辺の充実に取り組みます】

**今後も市政へのご意見など
ぜひお寄せください**

定期的に各地で議会報告を行っております！

皆様のおかげをもちまして、2期8年の議会活動も「山あり、谷あり」でしたが、一区切りを迎えようとしております。今後もひとりひとりの方々の声を基本に議会活動に取り組むとともに、皆様のお役に立てるよう、自らの能力を高め、精進してまいります。どうぞ各地でお見かけの際は、市政へのご意見や叱咤激励をよろしくお願いいたします！



【お見かけの際はお声がけください】

市政へのご意見は〇〇

TEL/FAX **043-255-8108**
携帯電話 **090-3694-4173**

携帯電話か留守番電話にメッセージをお願いします！お手紙も大歓迎です！

ホームページ <http://www.kamei-takuma.com>

メール DQG06110@nifty.ne.jp



フェイスブック、ツイッター、ブログもやっています！

亀井たくま でご検索ください！

亀井たくま(39歳)、日々修行中です！！

1980(昭和55)年3月生まれ。中央区椿森出身・在住。

- ・作草部幼稚園 ・都賀小 ・椿森中
- ・市立千葉高 ・早稲田大学政治経済学部
- ・早稲田大学大学院公共経営研究科修了。

2007年市議選で21票差で落選。2011年、2015年当選。

2018年社会保険労務士試験に合格。

地域での仕事

- ・千葉市スポーツ推進委員 ・千葉市青少年相談員
- ・院内小、椿森中地区各種団体役員
- ・椿森3丁目・5丁目地区役員
- ・第4地区自治会連絡協議会理事
- ・千葉ライオンズクラブ会長

- ・行政書士・社会福祉士
- ・精神保健福祉士・愛玩動物飼養管理士
- ・防災士・ホームヘルパー2級

議会での仕事

- ・地方創生・オリパラ調査特別委員会委員長
- ・都市建設委員会委員
- ・廃棄物減量等推進審議会委員

趣味

- ・明治～昭和の懐メロ。童謡・唱歌。
- ・好きな歌手は灰田勝彦、東海林太郎、三浦洗一。(地域で演奏・茶話会のボランティアしています)
- ・NPO東海林太郎顕彰会理事(本部・秋田市)

市民の皆様と一緒にクリーン・あたたかな市政をめざします！

ワンコインカンパ(1口500円・複数口大歓迎!)にご協力ください。

郵便振替口座 00190-7-456984 亀井たくまと亀の歩みの会

最後までお読みいただきまして、ありがとうございました！